

7.11[±]

北見大会

北見市東陵公園陸上競技場

ホクレン・ ディスタンス チャレンジ2026

北海道内を転戦するホクレン・ディスタンスチャレンジ大会の第3戦である北見大会が雨の中で開催され、3名の選手が出場しました。ケガで長く苦しんでいた期間をようやく脱した加藤選手は、約8ヵ月ぶりにレース復帰した先月のレースから3戦目となる今大会でもレース感覚を取り戻す走りができました。同じく昨年10月の骨折から復帰してきた中川選手も、前々大会から前大会、そして今大会へと着実に記録を伸ばしており、力強い回復ぶりを見せています。自己記録の更新を多数重ねた昨年度から、今年度はなかなか良い結果を出せず、苦しんでいた矢内選手。今大会では自己記録に迫るタイムで今後の更なる成長が期待できる走りを見せました。加藤選手は秋以降のレースに向けた強化練習期間に入り、矢内選手と中川選手はホクレン大会の最終戦である土別大会の5000mに挑戦します。

女子
3000mB

10位 / 26名

加藤 礼菜

9分35秒59

応援ありがとうございました。今回の北見大会は、今シーズン前半最後のレースでしたが、位置取りに余計な力を使ってしまい自分のリズムで走れず、終始迷いが出てしまったことが反省点です。

この1ヵ月間、レースを重ねるにつれて高揚感や緊張感など色々な感情が入り交じる中で、コンディションをコントロールする難しさを思い出せたことなど収穫も多くありました。

しばらくレースのない時期に入るのので、まずはこの夏の期間怪我なく練習を継続し、駅伝に向けて自分のレベルを引き上げていきます。

女子
3000mA

20位/21名

9分38秒08

中川 千愛

今回の北見大会では、来週の土別大会 5000m につながるレースをすることが目的でした。

そのためのターゲットとして 9分30秒～35秒を目標タイムとしていましたが、まだうまくレースに対応しきれない部分がありました。

それでもレースの度に粘りや苦しいところを我慢する感覚は少しずつ掴めてきているので、次の土別大会までに修正していけるよう取り組んでいきます。

前半シーズン最後のレースは 5000m に出場しますが、秋冬に向けて良い流れをつくれるようなレース展開にしていきたいです。たくさんの応援ありがとうございました。



女子
5000mB

矢内 楓恋

10位/27名 16分26秒57

今回のレースは 16分30秒～35秒を目標として挑みました。結果として自分で決めた目標を達成することはできましたが、レースの中盤で集団のペースが落ちた時に前に出てレースを作ることができず、悔いが残る走りとなってしまいました。最終戦の土別大会 5000m にも出場するので、今回の反省を活かし、結果はもちろん、レース内容も意識したレースをしていきたいです。現地やライブ配信での、たくさんの応援ありがとうございました。



応援ありがとうございました!